

年	月	免許・資格
卒業研究(専攻科研究)		得意な科目
学校生活・課外活動など		
趣味・特技など		
志望動機		
本人希望記入欄		

履歴書(氏名・住所等)の記載方法

履 歴 書

① 令和 年 月 日現在

②
縦4cm
横3cm
上半身脱帽
写真裏に名前
を記載する

ふりがな		性別
氏名	③	印
生年月日	平成 年 月 日生 (満 歳)	
ふりがな		
現住所	〒 ④	
電話番号	⑤	
携帯電話等		
メールアドレス	⑥	
ふりがな		
連絡先	〒 ⑦ (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)	
電話番号		

① 日付について

学生係に提出する日を記載すること

② 写真について

写真は正装(スーツ着用)のうえ、写真屋で撮影をしてもらうこと

普段眼鏡をかけている人は着用のうえで写真を撮ること。また、カラーコンタクトの利用は禁止する(スピード写真での撮影、デジカメ等で撮影した写真は見てすぐにわかるので利用しないこと)

写真の裏には油性マジック等で「学校名」「学科」「氏名」を記載し、貼りつけ前によく乾かすこと

③ 氏名等について

名字と名前の間は少しあけて記載すること。また、ふりがな欄は「ひらがな」で記載すること
名字の上に名字のふりがな、氏名の上に氏名のふりがながくるように注意すること

④ 現住所について

実際に住んでいる住所を「県名」から記載すること

(1-2-3などと省略せず、1丁目2番地3号のように番地等も正確に記載すること)

寮生の場合は寮の名前も記載すること(山形県鶴岡市井岡字沢田104番地 いのおか 鶴鳴寮)

⑤ 電話番号について

固定電話・携帯電話が両方ある場合は2つとも記載すること(片方のみの場合は該当欄に記載)

⑥ メールアドレスについて

原則として、学校のメールアドレスを記載すること。また、メールは毎日確認をすること。

⑦ 連絡先について

通常は記載しないが、人事担当者からの手紙・電話等の連絡先が違う場合は必ず記載すること

履歴書(学歴・職歴)の記載方法

全般的な記載についての注意事項

- ① 年・月は最初に確認してから記載すること。
- ② 「学歴」「職歴」「以上」といった記載を忘れないように注意すること(詳細は下記のとおり)
- ③ 学科名などは複数回記入する場合であっても「同上」「〃」など省略をせず記入すること。

学歴部分の記載についての注意事項

- ① 最初の行には学歴・職歴欄の中央に「学歴」と記載すること
- ② 中学校卒業から記入すること(年・月は間違わないよう注意すること)
- ③ 最後の行は本科生は「卒業見込」、専攻科生は「修了見込」となるので注意すること
- ④ 1行に記載できない場合は2行となっても良い

職歴部分の記載についての注意事項

- ① 学歴の最終行から1行空け、学歴・職歴欄の中央に「職歴」と記載すること
- ② 職歴(アルバイト等は除く)がある場合は入社・退社について記載すること
- ③ 職歴がない場合は「なし」と記載すること
- ④ 職歴を記載した次の行に右詰め(1文字程度空けて)で「以上」と記載すること

【本科生記入例】

年	月	学 歴 ・ 職 歴 (各別にまとめて書く)
		学 歴
平成28	3	〇〇市立〇〇中学校 卒業
平成28	4	鶴岡工業高等専門学校 創造工学科 入学
令和3	3	鶴岡工業高等専門学校 創造工学科〇〇コース 卒業見込
		職 歴
		なし
		以上

【専攻科生記入例】

年	月	学 歴 ・ 職 歴 (各別にまとめて書く)
		学 歴
平成26	3	〇〇市立〇〇中学校 卒業
平成26	4	鶴岡工業高等専門学校 〇〇〇〇工学科 入学
平成31	3	鶴岡工業高等専門学校 〇〇〇〇工学科 卒業
平成31	4	鶴岡工業高等専門学校専攻科
		生産システム工学専攻 〇〇〇〇コース 入学
令和3	3	鶴岡工業高等専門学校専攻科
		生産システム工学専攻 〇〇〇〇コース 修了見込
		職 歴
		なし
		以上

履歴書(志望動機等)の記載方法

年	月	免許・資格
令和〇〇	〇	① 取得日順に記載すること(記載は和暦で統一すること)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>年月は数字で止めること (数字の後ろに年・月をつけないこと)</p> <p>○ 令和2 × 令和2年</p> </div>		② 免許・資格の名称は正式名を記載すること
		③ 仕事に関係しない資格についてはなるべく記載を避けること
		④ 英語に関する資格について、英検・工業英検・TOEICは、学校で単位が認定
		されないものはなるべく記載しないこと(実用英語技能検定3級など)。
卒業研究(専攻科研究)		得意な科目
① 最初に卒業研究(専攻科研究)のテーマを記入すること ② 次に具体的な研究内容について簡潔に記入すること		① 得意な科目を最初に記載すること なるべく専門科目から選ぶこと ② 得意になった理由、身についた知識・能力、その知識等を将来どのように生かしたいかを記載すること
学校生活・課外活動など		
① クラブ活動やクラス委員、学生会、寮生会、ボランティアなどの活動について、どういった活動を行ったか、どういった体験をしたかを記載すること ② クラブ活動等を行っていなかった場合や、その他記載したいことがある場合(試験を受ける会社の工場実習に参加した等)は、工場実習やインターンシップ、CO-OP教育などの学修や、寮生活、学校生活などについて記載すること ③ 上記の体験からどのような成果を得ることができたか、また、その成果をどのように生かしていきたいかを記載すること		
趣味・特技など		
① 仕事と関係のない内容でも良いので、自分が得意とする内容や趣味について記載すること ② その特技などが会社に勤めてから生かせるものであれば、そのことについて具体的に記載すること ③ 非常識な内容の趣味・特技は記載しないこと(ギャンブルなど)		
志望動機		
① 記入前に「求人票」「企業のホームページ」「パンフレット」に記載されている、会社の業務内容、求人票の募集職種・業務内容、勤務地などの情報を必ず確認し、矛盾しない内容を記載すること。 ② なぜ応募する企業(仕事の内容など)に興味を持ったのかを、上に記載した体験等から具体的に記載すること。 ③ 同じような業務内容の企業がある中から、なぜ応募する企業を選んだのか、また、なぜその企業でなければいけないのかを具体的に記載すること(単に「ブランド力がある(有名である・大企業である)」などといった理由は避けること)。 ④ 自分の性格や趣味・特技、能力、学校で学んだこと(得意な学科)などが、その会社の業種や募集している仕事とどう関連付けられるか、また、その性格・能力等を生かしてどういった仕事に取り組みたいのかを記載すること。		
本人希望記入欄		
① 特に強い希望がない場合は「特にありません」と記載すること		
② 勤務地・社員寮への入寮などについて、強く希望する場合は具体的に記入すること		
(ただし、記載する内容によっては、その他の採用試験を受けている者より不利益となる場合もありえる)		